

**●浜の話題**

- 9月1日、横浜市漁協金沢漁港で「汐祭（しおまつり）」が行われました。毎年同じ日に行われるこの祭では、野島稻荷神社での神事の後に、神楽が奉納され、神船を身代わりとして海中に沈めて、海の安全と豊漁を祈願します。大漁旗を掲げた奉納船では神楽とお囃子が行われ、伝統を感じさせる行事です。



汐祭の様子

- 9月10日、長井町漁協所属のワカメ種苗生産漁業者が育成しているワカメ種系の状況を、担当普及指導員が顕微鏡で確認しました。その結果、雌雄の配偶体（ワカメの芽のようなもの）の他、4列の芽胞体（配偶体から育った小さな葉のようなもの）も一部に観察されました。10月上旬に行われる種系の仮沖出しに向け、育成小屋内を徐々に明るくして海水を足し、芽胞体の育成を促すよう指導しました。
- 9月11日、横須賀市大楠漁協所属の堀江一さん（紋四郎丸）のしらす加工・直売所に、地元の大楠小学校の生徒120名が校外学習「町探検」で訪れました。当日は堀江さんから、しらす船曳網漁の作業について説明があったほか、朝どれの釜揚げしらすやしらすの佃煮が試食として振る舞われ、参加した小学生は大喜びだったそうです。
- 9月14日、横須賀市東部漁協久里浜支所と（一財）東京湾南部水産事業団は、全長約10cmのマダイ13,500尾とクロダイ10,000尾の種苗を放流しました。（公財）神奈川県栽培漁業協会の中間育成生簀のある小網代湾で種苗を受け取り、久里浜周辺の地先に放流しました。種苗は元気がよく、放流後速やかに海底に向かって泳いでいきました。



放流の様子

## ●お知らせ

- 10月7日(日曜日)7時から、「よこすかさかな祭り」が横須賀市平成町の横須賀魚市場で開催されます。横須賀市内の各漁協による地だこやワカメ、海苔等の名産品の直売のほか、地元グルメの販売、魚のさばき方教室やめずらしい魚の展示、マグロ解体ショーなど、内容盛り沢山のイベントです。皆様是非ご来場ください。
- 10月7日(日曜日)10時から、鎌倉パークホテルで鎌倉漁協の「魚まつり」が開催されます。当日はサザエや名産の鎌倉海老(イセエビ)、しらすやカワハギ、カマス等の朝どれ地魚の直売のほか、鎌倉海老の浜汁の無料配布等も予定しております。天候により中止の可能性もありますので、当日の朝、同漁協のブログで開催の有無をご確認のうえ、是非ご来場ください。

鎌倉漁協ブログ <http://sea.ap.teacup.com/jf-kamakura/>